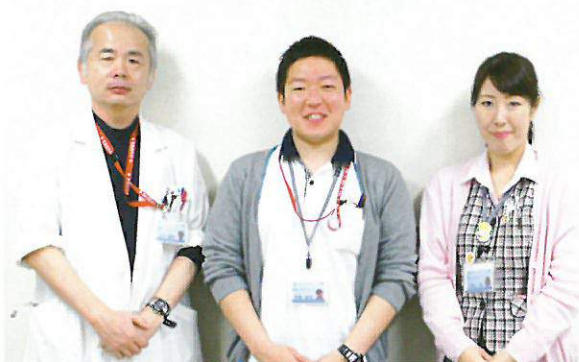


こちら、高次脳機能障害支援室です!



皆様、こんにちは。高次脳機能障害支援室です。当院は平成20年4月より愛媛県の指定を受け、高次脳機能障害支援拠点機関として活動を続けています。その間、高次脳機能障害支援室の開設、相談支援コーディネーターの増員を行い、平成25年度の実績は相談実件数165件、延件数2800件超となりました。6年目を迎える今年度は、高次脳機能障害支援室を部署として独立させ、室長木戸保秀のもと、相談支援コーディネーター2名を専任化することでさらなる地域支援ネットワークの充実を図っていきます。また急性期から連続した支援が必要とされる高次

脳機能障害の方を各地域の保健所・支援協力機関などで支えていく“愛媛モデル”をより推進していく予定です。今後も皆様からのご指導・ご協力を頂きますよう、どうぞよろしくお願い致します。



相談支援コーディネーター 社会福祉士 伊賀上 舞

平成24年度より相談支援コーディネーターとして活動しています。専任化したことで地域に赴く機会をさらに増やし、皆様が直接ご相談できる場を積極的に作っていきたくと思います。今後も“顔の見える関係”を大切に、高次脳機能障害支援をより充実させていきたく動いておりますので、伊賀上を既にご存知の方も、そうでない方もお気軽にご相談、お声かけ下さい!!

相談支援コーディネーター 社会福祉士 野間 裕史

今年度の5月から相談支援コーディネーターとして配属されました。ソーシャルワーカーとしても歴が浅く、まだまだ勉強中ではありますが、新しいことへの挑戦にワクワクしています。「この人に相談したら何とかしてくれるかもしれん。」と思ってもらえるような包容力を、実績としても示していけるように精進して参ります!経験不足な点は地域に足を運ぶことで補っていきたくと思います。よろしくお願い致します。



参加費
無料

6月28日(土)13時～愛媛県医師会館にて拠点機関講習会を開催します!
国立障害者リハビリテーションセンター中島八十一先生、徳島大学大学院白山靖彦先生をお招きし高次脳機能障害支援についてご講話を頂きます。奮ってご参加下さい!!!

就任医師紹介

3月より
勤務して
います



リハビリテーション科
あべ やすひと
阿部 康人 医師

愛媛大学医学部卒

- 日本外科学会 認定医
- 日本消化器外科学会 認定医
- 日本病理学会 病理専門医
- 日本病理学会 病理専門医研修指導医

趣味: オーディオと温泉と小旅行

先生から
ひごと
ワクワク感を!

4月より
勤務して
います



内科
でぐち いちろう
出口 一郎 医師

埼玉医科大学医学部卒

- 日本内科学会 認定医、総合内科専門医
- 日本神経学会 神経専門医
- 日本脳卒中学会 脳卒中専門医
- 日本老年医学会 老年病専門医
- 日本禁煙学会 認定指導医
- 日本頭痛学会 頭痛専門医
- 厚生労働省 臨床研修指導医

趣味: 海外旅行

先生から
ひごと
少しでも力になれる
ように頑張ります!

4月より
勤務して
います



内科
やまぎし なつぎ
山岸 夏樹 医師

奈良県立医科大学医学部卒

- 日本医師会 認定産業医
- 麻酔科 標榜医

趣味: 犬と遊んでやる
猫に遊んでもらう

先生から
ひごと
初心にかえて
勉強します!
よろしくお願ひします

平成26年度 新入職員紹介

本年度はセラピスト、看護師など20名の新卒者が新たに当法人へ入職しました。

新入職員の皆さんは、病院職員としての様々な研修を受けた後、それぞれ専門の部署へ配属されます。よろしくお願ひします。

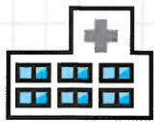


Q.新入職員の皆さんに
質問です!
①趣味・特技
②意気込みを一言



リハビリテーション部				
理学療法士	うじむらのあき 宇治村信明	①スポーツ ②患者様のために全力を尽くして頑張ります	すぎはら さき 杉原 早紀	①スポーツ ②できる事から積極的に取り組みます。宜しくお願いします
	たまい まさと 玉井 雅人	①ランニング・映画鑑賞 ②笑顔で大切に目の前の事に全力で向かっていきます	つかむら えり 束村 恵里	①海外旅行 ②患者様の気持ちに寄り添い、考えられるPTになりたい!
	にしむら まりえ 西村真梨絵	①卓球 ベットショップへ行くこと ②一生懸命頑張ります!よろしくお願ひします	わた のり 和田 文法	①ドライブ ②一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします
作業療法士	おおにし 直人 大西 直人	①パソコン・絵を描くこと・料理 ②一つ一つ積み重ねて一歩ずつ前進する努力をします	にしはら あやか 西原 彩加	①新体操 ②笑顔で人に元気を与えられる作業療法士になりたいです!
	ほし たかのり 穂木 貴紀	①ウインドウショッピング ②毎日笑顔絶やさず、元気に頑張ります	みやぞえ てるは 宮添 輝葉	①ゲーム ②一生懸命がんばります。よろしくおねがいします
言語聴覚士	みたま たけゆき 三玉 忠幸	①バイクツーリング釣り ②早く一人前になれるよう頑張ります。宜しくお願いします		

看護部				
看護師	おがわ たかゆき 小川 貴之	①映画鑑賞 ②患者さんの支えになれる看護師になりたいです	かとうくみこ 加藤久美子	①音楽鑑賞・散歩 ②患者様の心に寄り添える看護師になりたいです
介護福祉士	きやま みさ 木山 美咲	①音楽鑑賞/柔道 ②持ち前の明るい性格で利用者さんを笑顔にします	すが ひろき 菅 弘樹	①音楽鑑賞 ②チームワークを大切にしたい
	なかおか えみ 中岡 えみ	①映画鑑賞・料理 ②早急に仕事内容を覚えて、信頼される介護士になりたい	ねごろ まりえ 根来 鞠絵	①読書 ②利用者様の心を元気にできるような介護福祉士になりたい!
介護員	ふくおか もえか 福岡 萌果	①バスケットボール ②一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします	もうりみ なよ 毛利実奈代	①音楽鑑賞/ダンス ②諦めなければ必ず夢は叶う
	やまぐち あやな 山口 彩菜	①音楽鑑賞 ②笑顔で一生懸命任された仕事を頑張る		



医療安全情報



昨年11月より感染管理者として感染管理認定看護師が専従として配属されました。院内感染防止対策委員会やICT(感染管理を担当する専門職によるグループ)、看護部リンクナース会と共に、法人内の感染対策が効果的に行われるよう活動しています。

活動としては、薬剤耐性菌や感染性胃腸炎、インフルエンザなどの院内での発生状況を把握し、院内感染の早期発見に努めています。院内感染が発生した場合にも、発生時の状況分析を行い、予防策を立案し実施することで、院内での流行を防いでいます。ICTと看護部リンクナース会では、定期的に環境ラウンドを実施し、感染対策の視点で病院内の環境や物品管理方法を評価しています。患者様にはよりよい入院環境



3月に行われた「医療安全管理および感染防止対策職員研修」の様子

の提供を、職員には活動しやすく安全を守れる環境を目指し、改善を進めています。院内研修は年2回実施しており、感染対策の基礎やトピックスを取り上げることで、職員の知識・技術の向上や情報伝達・啓発の場となっています。また、職員や患者・ご家族様からの感染予防の疑問に対しても病棟スタッフと連携し、相談・情報提供・指導を行っています。

こうした活動を通して、患者様とご家族、面会者、当院に勤務する全ての職員の安全を守り、より安心した生活が送れるように活動しています。

(感染管理認定看護師 寺尾)

リハビリテーション講座 Rehabilitation Course

No.8

皆様、シーティングという単語を聞いたことがありますか？

シーティングとは、主に車いすや車いす用クッションの選定を行い、気持ちよく楽に座って頂くための考え方です。

現在当院では、作業療法士が中心となってこのシーティングを推し進めており、病院で使用されている車いすの見直しを行っています。よく病院で見かける車いすは、もともと運搬用のために開発されたもので、長時間座るには適していません。また、円座や座布団などは、ご自分で姿勢が変えられる方であれば問題ありませんが、姿勢をご自分で直せない方ではおしりに強い負荷を与えてしまい、床ずれを作ってしまう恐れもあります。

身体に合った車いすやクッションを選ぶためには、計測が必要です。身長・脚の長さ・おしりの幅といった身体の採寸に加え、背中が丸くなっていないか、どこか痛いところはないか、といった身体の状態把握も必要になってきます。しかし何よりも重要なポイントは、車いすを使用される患者様やご家族様にとっての優先事項を明確にすることです。楽に座りたい。楽に乗り移りたい。家の中で使いたい。自動車に積み込んで外出したい…等々。すべてを同時に実現させることは難しいですが、一つずつクリアしていくことで目指しているライフスタイルに近づくことが出来ます。お一人ごとにその時点で最善と思われるプランを提供するため、身体と生活の専門家である作業療法士が利用される方の状況・状態を見極めて



車いす・クッションの選定を行っています。

利用される方と専門家が目的を共有することで、シーティングは成り立っています。座ることに関するお悩みがあれば、お気軽にリハビリスタッフにお声かけください。

(作業療法士 片上)

シーティング

身体に合った車いすを選ぶことで生まれる



車いすやクッションを見直すと…



楽に座ることができる



起きて過ごすことが多くなる



体力がつく



さらに活動的な生活を送ることができる



部署紹介 — 事務部

患者様が安心して医療を受けられる・・・
職員がやりがいを持って働き続けられる・・・

全力でサポートします!

当院の事務部は、前号で紹介した医事課の他に人事課・研修課・経理課・用度課・庶務課・広報課で構成され、本館8階に事務所をおいています。

直接患者様やご家族様と関わる機会が多い医師や看護師、リハビリスタッフや医療ソーシャルワーカーなどの専門職と比べ、患者様と直接接する機会は少ないですが、患者様が安心して医療を受ける事が出来るよう、また職員がやりがいを持って働き続けられるように様々な面でサポートを行っています。



事務部の 主な役割



経理課	収支・予算報告、各種精算・支払、出張に係る交通機関の手配及び精算 など	人事課	採用に関する業務、入退職および各種保険の手続き、勤務管理、給与・賞与計算、年末調整の処理 など
研修課	職員の研修・教育の企画・運営 出張関連の事務処理 など	用度課	業者との見積交渉、物品の発注・払出、支払締業務、車イス・エアマット貸出管理、床頭台鍵貸出 など
広報課	院内・院外誌の編集、年報の発行、各種広告物の作成、ホームページの管理、クラブ活動の窓口 など	庶務課	職員健康診断の事務処理、カウンセリングの受付、保育室・職員寮・駐車場の管理、ボランティア対応、院内掲示物・郵便物・落し物の管理 など
		医局 秘書	医師の勤務・診療管理会議の事務処理、臨床研修医関連の事務 など

※外線電話等の交換業務は8階 事務所全体で行っています。



医療法人財団 慈強会

松山リハビリテーション病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

〒791-1111 松山市高井町1211番地

TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670

ホームページアドレス <http://www.jikyukai.or.jp>

許可病床 326床・6病棟(回復期病棟160床・一般病棟116床・療養病棟50床)

日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 伊予鉄久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約5分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

味酒野 ていれぎ荘

TEL.089-989-5571 FAX.089-989-5572

〈松山市委託事業〉松山市地域包括支援センター 小野・久米地区

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620

編集責任者 事務長 武井淳二